

第12期定時株主総会 決議ご通知

第12期定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

報告事項

- 1.第12期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。
- 2.第12期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

本件は、原案どおり承認可決され、当期の期末配当は1株につき2円25銭と決定いたしました。

第2号議案 株式併合の件

本件は、原案どおり承認可決され、平成27年10月1日を効力発生日として普通株式5株を1株に併合することが決定いたしました。

第3号議案 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。なお、定款変更の概要は次のとおりです。

(1)株式併合に伴い、平成27年10月1日をもって発行可能株式総数を9億株から1億7千万株に変更いたします。

(2)単元株式数を、平成27年10月1日をもって、1,000株から100株へ変更いたします。

(3)インターネットの普及を考慮して、法務省令に定めるところに従い、株主総会参考書類等をインターネットで開示することにより、みなし提供ができる旨の規定を追加いたしました。

(4)今般の会社法改正を受け従来の社外取締役及び社外監査役に限らず、業務執行取締役等を除く取締役及び監査役とそれぞれ責任限定契約の締結ができるようにいたしました。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、補欠監査役に綿引宏行氏が選任されました。なお、同氏は補欠の社外監査役であります。

配当金のお支払いについて

1. 銀行預金口座等の口座振込をご指定の方には、「期末配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認のご案内」を同封いたしましたので、ご査収くださいますようお願い申し上げます。
2. 銀行預金口座等の口座振込をご指定されていない方は、同封の「期末配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口でお受取りください。
- お受取りの際は、「期末配当金領収証」のご注意及び記事欄をご高覧の上、ゆうちょ銀行又は郵便局における払渡しの期間(平成27年6月25日から平成27年7月31日まで)内にお受取りください。
- 配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「期末配当金領収証」により配当金をお受取りになられる株主様宛にも「期末配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

フランスベッドホールディングス株式会社 (証券コード:7840)

お問い合わせ
ナビダイヤル



0570-550-179

ガイダンスに従って操作して下さい。
・月曜日～金曜日(土・日・祝日を除く)
・午前9時～午後5時45分

株式併合に伴う当社株式のお取り扱いについて

当社は、本定時株主総会において、平成27年10月1日をもって普通株式5株を1株に併合すること及び単元株式数を1,000株から100株に変更することについてご承認いただきました。つきましては、当社株式のお取り扱いについて、以下のとおりご案内申し上げます。

なお、この株式併合及び単元株式数の変更に伴う株主様による特段のお手続きの必要はございません。

1. 株式併合後のご所有株式

株主様の株式併合後のご所有株式数は、平成27年9月30日最終の当社株主名簿に記載された株式数に5分の1を乗じた株式数(1株に満たない端数がある場合には、これを切り捨ていたします。)となります。

株主様が証券会社等に開設されている口座に登録されている当社株式の数は、平成27年10月1日付で、株式併合後の株式数に変更されます。また、併合の前後で会社の資産や資本は変わりませんので、株式市況の変動など他の要因を別にすれば、株主様がご所有の当社株式の資産価値に変動はありません。

なお、効力発生前のご所有株式数が5株未満の株主様は、株式併合により全てのご所有株式が端数株式となり、株主としての地位を失うこととなりますが、株式併合の効力発生前に、単元未満株式の買取制度や買増制度をご利用いただくことも可能です。具体的なお手続きは、お取引の証券会社又は22頁記載の当社株主名簿管理人までお問い合わせください。

2. 1株に満たない端数が生じる場合の処分代金のお支払い

株式併合により1株に満たない端数株式が生じた場合、これを当社が一括して処分し、その代金を各株主様の有する端数の割合に応じて金銭にてお支払いいたします。お支払金額は、平成27年12月頃にお届出のご住所にお送りする予定です。

その他、本件に関してご不明な点がございましたら、お取引の証券会社又は22頁記載の当社株主名簿管理人までお問い合わせください。

グループ会社

- フランスベッド株式会社
- フランスベッド販売株式会社
- 株式会社エフビー友の会
- 東京ベッド株式会社
- フランスベッドファニチャー株式会社
- 株式会社 翼
- France bed International(Thailand)Co.,Ltd.
- 江蘇美蘭舒床有限公司
- フランスベッドメディカルサービス株式会社

〒163-1106 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー6F

<http://www.francebed-hd.co.jp/>



証券コード:7840



株主・投資家の皆様へ

第12期に関するご報告
平成26年4月1日～平成27年3月31日



フランスベッドホールディングス株式会社

マルチファンクション
リフトアップチェア



平成 26 年

- 10月 ● コンビネーションソファ「ドゥ・リーン」シリーズを発売
第3回「南多摩福祉機器展」に出展
「スランパーランド」と「ザ・ゲートホテル雷門 by HULIC」との
コラボレーションマットレスを販売

- 11月 ● 「ハイブリッド羽毛」ふとんを発売
日本最大級の病院・福祉設備機器に関する展示会
「ホスペックス・ジャパン2014」に出展

病院や福祉施設内で起こり得る転落、転倒、感染などの事故予防に効果的な商品や、看護・介護業務の軽減につながる商品を展示し、それぞれの施設にあった導入メリットを関係者にご提案しました。



(東京ビッグサイト)

「認知症サミット」のブースに展示

世界10か国以上から政府関係者や医療従事者らが出席し、認知症の「新しいケアと予防のモデル」をテーマに会議が行われました。フランスベッドはこの会場で、自動ブレーキ付き車いす「SAFETY（セーフティ）オレンジ」を共同開発した国立障害者リハビリテーションセンター研究所のブースに同商品を展示しました。



(六本木アカデミーヒルズ)

- 12月 ● 「やわ肌トッパー敷ふとん」を発売
温感敷きパッド「ホット・デオドパッド」を発売

平成 27 年

- 1月 ● 「ホット&クール敷ふとん」を発売
「RH-BAE ベッドパッド」を発売
2月 ● 第43回「国際ホテル・レストランショー」に出展

訪日観光客の増加とともに、2020年開催の東京五輪に伴い、ホテル建設ラッシュによるベッド需要を見込み、国際ブランド「スランパーランド」をメインに、ラグジュアリーなベッドルームをご提案しました。



(東京ビッグサイト)

第13期(平成28年3月期) IR カレンダー

(平成27年4月～6月)

第1四半期スケジュール

- 第12期 期末決算発表(5月14日)
- 決算説明会(5月29日)
- 定時株主総会(6月24日)
- 株主通信・株主優待券発送(6月末予定)
- 有価証券報告書発行(6月24日)
- 期末配当支払(6月25日)

(平成27年7月～9月)

第2四半期スケジュール

- 第13期第1四半期決算発表(7月予定)
- 四半期報告書発行(8月予定)
- 中間配当基準日(9月30日)

(平成27年10月～12月)

第3四半期スケジュール

- 第13期第2四半期決算発表(10月予定)
- 四半期報告書発行(11月予定)
- 決算説明会(11月予定)
- 中間配当支払開始(12月予定)
- グッドモーニング通信発送(12月予定)

(平成28年1月～3月)

第4四半期スケジュール

- 第13期第3四半期決算発表(1月予定)
- 四半期報告書発行(2月予定)
- 期末配当基準日(3月31日)
- 株主優待権利確定日(3月31日)

株主の皆様へ

当社の子会社のフランスベッド株式会社は本年、おかげさまで創業65周年を迎えることができました。これもひとえに、株主様、ユーザー様、お取引先様をはじめ、従業員や先輩諸氏などステークホルダーの皆様のおかげと、心より感謝申し上げます。

世界規模で高齢化が進むなか、世界に先駆けて超高齢社会を迎えた日本におきまして、当社グループはシニア世代のニーズにお応えする商品・サービスの開発に取り組むとともに、世界でもご利用いただける商品づくりを目指し、誰もが活き活きと暮らせる社会づくりに貢献してまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 池田 茂

第12期業績のご報告

消費税増税後の反動減や消費低迷の影響に加え、広告宣伝等の販管費が増えたことにより、減収減益となりました。

メディカルサービス事業では、介護保険の給付額が増加している福祉用具貸与事業は堅調に推移し、レンタルを中心とする売上高の拡大を図ることで、収益力の向上に努めてまいりました。また、営業・物流拠点の新設や他社に真似のできない新商品を投入し、テレビCMの放映等で認知度の向上と新たな需要喚起に注力することにより、顧客数の拡大と代理店の獲得にも取り組んでまいりました。

病院・福祉施設等に対しては、独自機能を備えた商品について継続的な販売促進に取り組んでまいりましたが、診療報酬改定の影響などで受注案件が減少したことや、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減などにより、売上高が減少いたしました。

第12期(平成27年3月期)実績

■売上高 51,907 百万円 前年同期比 ▲5.4%

■営業利益 1,723 百万円 前年同期比 ▲38.4%

■純利益 904 百万円 前年同期比 ▲35.2%

インテリア健康事業では、東京五輪開催決定を機に宿泊関連需要が高まるなか、ホテル営業部門は順調に売上を伸ばしております。一方で家具小売市場における消費低迷の影響が想定以上に長期化していることなどにより、全体の売上は低迷いたしました。

このような中で、良質な睡眠や高級志向の高まりなどを背景に、高機能・高付加価値商品を市場に投入し、販売促進に努めてまいりました。シニア向けの「リハテック」ブランド商品については、家具販売店のほか、新たな販売チャネルに対しても「リハテックコーナー」の設置を働きかけてまいりました。

主力商品の増産体制が整い、「リハテック」商品の販売体制も軌道に乗りはじめたことに加え、新商品の積極投入で早期の業績回復に邁進いたします。

開発・生産・販売体制の強化と効率化への取り組みについて

テレビCMを流しております「超低床フローベッド」は、病院・福祉施設向けとともに、インテリア性を高め、一般在宅向けにも展開しておりますが、おかげさまで高い評価を得て需要に生産が追いつかない状態でした。この需要に対応する増産体制がようやく整い、今期の売上に貢献するものと思われます。当社グループが拡販を図っております「リハテック」商品につきましては、拠点の空白地域に営業所を新設して販売強化を図るとともに、「リハテックショップ(直営6店舗)」および家具販売店やショッピングセンター、あるいは異業種の店舗内に設けていただく「リハテックコーナー(35店舗)」も着実に増加し、販路は拡大しております。リハテック商品の体験・試乗会も全国各地で開催しておりますが、常設展示店を増やすことにより、お客様が気軽に立ち寄って体感できるようにしてまいります。

商品開発につきましては、「リハテック」ブランド商品の拡充を中心に取組みます。腰の曲がった方でも快適に



座れる「円背サポートチェア」は平成27年4月に、電動で立上がり補助とリクライニングができる「マルチファンクションリフトアップチェア」は平成27年6月に発売したほか、「徘徊防止通報システム」や「リフトアップ車いす」などを現在開発中です。これらのリハテック商品は、顧客ニーズにお応えすることはもちろん、今までに無い高機能な商品づくりを進めることにより、ブランド価値や商品力の向上に努めております。

お客様の様々なご要望に迅速に対応していくため、開発・生産・販売の一貫体制を活かし、より効率的な事業活動を推進してまいります。



「マルチファンクションリフトアップチェア」

主要部門別の今期業績見通し、および取組みについて

介護関連レンタル部門は、高齢化にともなう要介護者の増加とともに、ニーズにお応えする商品の拡充により、業績は堅調に推移すると思われます。

病院・福祉施設部門は、新築案件が減少傾向のなか、ベッド転落予防、車いすからの転倒予防、院内感染予防などの商品提案で売上拡大を図ります。

インテリア健康事業のホテル営業部門は、観光立国推進や東京オリンピック開催によって全国で130棟以上のホテル建設が予定されており、国際ブランド「スランバーランド」※のホテルベッドを中心として、順調に売上を伸ばしております。

※1919年創業のベッドメーカー「スランバーランド」は、英国王室御用達の栄誉を授かり、ヒルトンやシェラトンなど多くの外資系高級ホテルチェーンからも認定され、日本では唯一当社グループがライセンス契約を結んでいます。

また、ホテル向けエキストラベッドの需要も見込まれるため、レンタルでの全国展開を実施いたします。

家庭用ベッド部門では、評価損発生リスクとなる在庫問題を軽減していくため、見込み生産から少量多品種の受注生産へと切替えを促進する一方、国内外の企業との共同開発や、多様化するお客様のニーズや嗜好に合わせた幅広い商品群を展開するなど、今までに無い個性的で魅力ある商品づくりに取組み、マーケティングにも注力して売上拡大を図ります。



ドイツ製
本革張りベッドフレーム「IQボルト」

今期(第13期)の取組みについて

新商品の投入、拠点の拡充、販路の開拓などにより、増収増益を目指します。

今期は、顧客ニーズにお応えすると同時に、高機能・高付加価値、魅力的なデザイン、他社になく差別化できる新商品を積極的に市場投入いたします。

平成28年3月期計画

■売上高	53,500 百万円	前年比 3.0%
■営業利益	2,200 百万円	前年比 27.6%
■純利益	1,100 百万円	前年比 21.5%

株主還元について

平成27年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、28年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「－」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の28年3月期(予想)期末の1株当たり配当金は2円50銭となり、1株当たり年間配当金は5円となります。

	1株当たり配当金			配当金 総額	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第2四半期末 円銭	期 末 円銭	年 間 円銭			
第11期	2.25	2.75	5.00	1,080	77.5	3.0
第12期	2.25	2.25	4.50	963	106.5	2.6
第13期 (予想)	2.50	12.50	－		97.3	



グループ戦略

中期経営計画 (平成28年3月期～平成30年3月期)

■基本方針

本格的な高齢社会で求められるニーズに対応するため、グループが保有する経営資源を集中させ、シルバービジネスの更なる強化と積極的な展開を図ることにより、「**グループ総体としての企業価値の最大化**」を目指します。

■数値目標

平成27年3月期(実績)

売上高	51,907 (百万円)	当期純利益	904 (百万円)
営業利益	1,723 (百万円)	EPS ※1 ※3	21.1 (円)
経常利益	1,745 (百万円)	ROE ※2	2.4 (%)

平成28年3月期(計画)

売上高	53,500 (百万円)	当期純利益	1,100 (百万円)
営業利益	2,200 (百万円)	EPS ※1 ※3	25.6 (円)
経常利益	2,150 (百万円)	ROE ※2	2.9 (%)

資本政策

成長分野への投資／株主還元／資本効率の改善

主な事業戦略

- ・得意分野の強化 (メディカルサービス事業)
- ・新たな収益機会の獲得 (「リハテック」事業の施策)
- ・安定的に収益を獲得できるビジネスモデルへの転換 (インテリア健康事業)

経営基盤の強化

- ・事業の成長に必要な人材の安定的な確保と育成
- ・フランスベッド内「女性活躍推進プロジェクト」の支援
- ・コーポレートガバナンスの強化
- ・企業価値の向上 (情報開示充実／説明責任徹底)

■主な取組み

- ・安定配当を維持し、毎期1株あたり配当25円以上を目標 ※3
- ・機動的な自己株式取得の実施を検討
- ・ROEを現在の2%台から、3年間で5%以上に改善

■メディカルサービス事業

- ・介護事業の基盤を盤石にするための3年間
- ・利用者の方はもちろん、介助者の方にもやさしい新商品を開発
- ・都市部を中心に拠点を増やすとともに、新規代理店を開拓

■「リハテック」事業の施策

- ・介護保険に過度に依存しない収益基盤作り
- ・介護保険給付などを利用しない「元気な高齢者」(アクティブシニア)がターゲット
- ・直営店の「リハテックショップ」と、既存の取引先や新規の異業種で展開する「リハテックコーナー」を拡充

リハテック
Reha tech

■インテリア健康事業

- ・「量から質」への転換と、他社との差別化によって、安定的な収益を確保
- ・多品種少量生産に対応した受注生産方式を推進していくことで、在庫の削減と利益率の改善を図る
- ・東京五輪に向けたホテル部門の収益拡大

平成30年3月期(計画)……………セグメント別 (主要セグメント)

売上高	57,800 (百万円)	当期純利益	2,000 (百万円)
営業利益	3,450 (百万円)	EPS	46.6 (円)
経常利益	3,400 (百万円)	ROE ※2	5.1 (%)

■メディカルサービス事業

売上高	32,850百万円
営業利益	2,950百万円

■インテリア健康事業

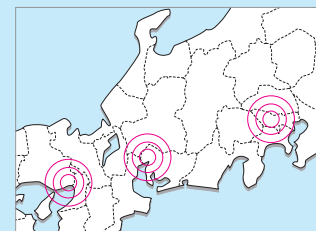
売上高	21,200百万円
営業利益	440百万円

福祉用具貸与事業者のパイオニア企業として、また福祉用具のメーカーとして、市場に最も近い位置で築き上げてきたノウハウを活用して商品を開発

利用者はもちろん、
介助者に対しても優しい商品



東名阪を中心に拠点を拡充



リハテックショップ(直営)



現在6店舗……増設中

リハテックコーナー(様々な業種)



現在35店舗……今期目標60店舗

高齢者を活動的にする他社の商品も幅広く展示

円背サポートチェア ENN



車いすからの立ち上がり補助
「電動リフトアップ車いす」



開発中

マルチファンクションリフトアップチェア



前にも転ばず、後ろにもひっくり返らない「転ばない車いす」



開発中

新発売
歩行車
アームプラス
AP-01



ALS: 筋萎縮性側索硬化症患者
「体位変換マットレス」寝返り支援



開発中

何も身に付けることなく見守る「徘徊防止外出通報システム」

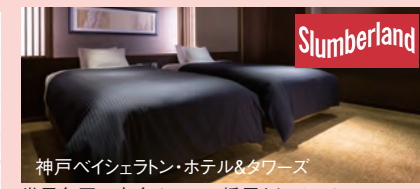


新技術導入で多品種少量(受注)生産



サンリオのキャラクターをデザインしたベッド

外資系高級ホテルチェーン認定ベッド



神戸ベイシェラトン・ホテル&タワーズ
世界各国の有名ホテルで採用されている、
英国王室ゆかりの世界的ブランド「スランバーランド」

エキストラベッドのレンタルを全国展開



団体受入れや繁忙期のベッド数確保

※1(1株当たり当期純利益) ※2(自己資本当期利益率) ※3(平成27年10月に実施する予定の5株を1株にする株式併合後の金額)

介助用標準形電動車いす「SP40-K」

2015年4月より、介護保険の対象となりました。

介助する方に合わせた速度を維持し、緩やかな坂なら軽々と登ります。



最高速度
4.1 km

満充電
走行距離
8.7 km

実用
登坂角度
6°

- 初めての方でも直感的に操作できます。
- 登坂角度が6°を越えると警告音で知らせます。
- 乗降の際は、肘掛けを跳ね上げ、座面シートを45°か90°回転させると、楽に乗り降りができます。



開発者からのメッセージ



フランスベッド株式会社
機能商品開発課 志村 桂次
外出先で搭乗者はもちろん、介助者の方が安全で快適に移動が出来る電動車いすです。
傾斜警告装置により、危険な坂道に侵入すると音と光でお知らせします。また、介護保険が適用されることとなりましたので、より多くの方にご利用して頂きたいと思います。

最小回転半径 76cm
狭い場所でも軽い操作で自在に小回りできます。



介助用標準形電動車いす SP40-K (傾斜警告機能付)

レンタル 介護保険 利用者負担額 1,080円 非課税
月額10,800円

購入 280,000円 非課税

※ 傷害保険付 (レンタルのみ) 介助する方は対象となりません。
■サイズ: 全長100×全幅60×全高98cm ■重量: 48kg
■耐荷重: 100kg ■バッテリー容量: 12V 13.2Ah (5時間率)
×2、完全密閉式、満充電時連続走行距離: 約8.7km (走行条件により距離は変わります) ■最高速度: 4.1km
■段差乗り越え高さ: 助走あり2.5cm

四輪歩行車「アームプラス AP-01/02」

腕を支えたままブレーキも掛けやすく、疲れやすい方には最適です。



AP-02 (メッシュ黒)

自動抑速ブレーキ内蔵 (AP-02)
下り坂などで急加速した際、自動的にブレーキがかかり、転倒の危険を防ぎます。
通常歩行時ではブレーキはかかりません。

- 歩行が安定しにくい方、握力が弱い方、縦型ブレーキが使いやすい方へ
- 下り坂の急加速で転倒しそうな方は自動抑速ブレーキ付AP-02
- 上腕サポート台とハンドルの角度は調整可能
- 全高: 4段階調節 (112~122cm)



AP-01 (FB花柄)

アームプラスAP-01 介護 一般 レンタル レンタル

レンタル 介護保険 利用者負担額 300円 非課税
月額3,000円

購入 78,000円 非課税

アームプラスAP-02 (自動抑速ブレーキ付) 介護 一般 レンタル レンタル

レンタル 介護保険 利用者負担額 350円 非課税
月額3,500円

購入 98,000円 非課税

■共通サイズ: 全長62.3×全幅57.4×高さ(アームサポート) 97.8~107.8cm 折りたたみ時: 幅29.5cm
■シート: 幅39×奥行20cm キャスター径: 前後20cm
■バッグ容量: 幅14×長さ30×高さ24.5cm ■重量: 9kg
■耐荷重: 75kg ■材質: ハンドル部分/鉄、その他/アルミ、袋/ポリエステル+フォーム

開発者からのメッセージ



フランスベッド株式会社
機能商品開発課 夢川 敦也
手の握力が弱くハンドルを握るのが困難な方でも、前腕をアームサポートに載せて歩行ができるので安心です。

後輪は標準タイヤ又は自動抑速ブレーキ付タイヤが取り付けられるように、フレームを共通にしました。

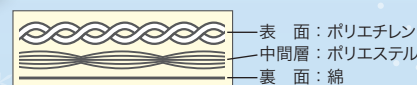
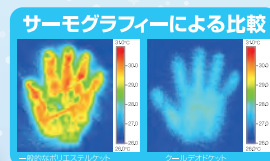


折りたたみ時(自立)

接触冷感に優れた肌掛けふとん「クール デオドケット」
夏の寝苦しい夜、掛けるだけで涼感が得られ、心地よく眠りにつけます。

クール デオドケット

熱を逃がす熱伝導性の高いポリエチレン糸を、柔らかいニット地に編み、今までにない接触冷感を備える肌掛けふとん(ケット)にしました。



クール側生地素材



表面温度比較

クールデオドケットは、熱を瞬時に逃がして放熱するため、熱がこもらず冷たく感じます。寝返りで身体が離れると、元のヒンヤリ状態にもどり、冷感が持続します。

パワフル消臭

裏生地に消臭糸を編み込み、アンモニアやトリメチルアミン等の臭いを中和・消臭します。消臭機能は、洗濯や日干しすることで再生します。



肌掛けふとん クールデオド ケット

- サイズ：シングル 150×210cm ■価格 ¥21,800(税抜き)
ハーフケット 100×150cm ¥10,800(税抜き)
- 組成：表面／ポリエチレン100% 中わた／ポリエステル100%
裏面／綿100%(消臭糸50%、レギュラー糸50%)

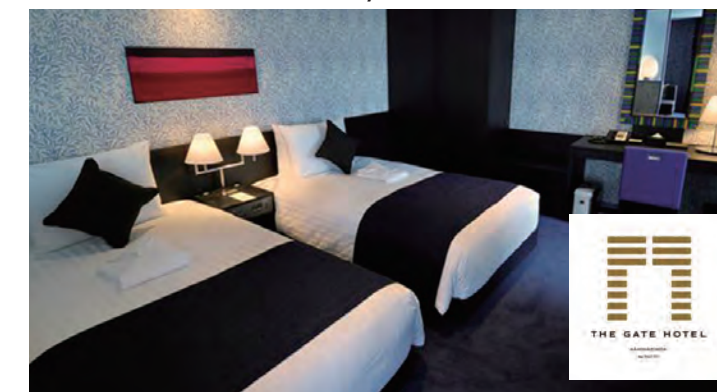
開発者からのメッセージ



フランスベッド株式会社
インテリア営業企画課 山口 裕弘
昨夏、ご好評を頂きました「クールデオドパッド・ピロシート」の第2弾として、今夏は肌掛けふとん(ケット)を開発しました。暑く寝苦しい夜でも更なる熱伝導性によって接触冷感を高め、強力な消臭機能により嫌な臭いも取り除くニット構造としました。

世界有数のベッドブランド「スランバーランド」と、
「ザ・ゲートホテル雷門by HULIC」とのコラボレートで生まれたマットレス。

ザ・ゲートホテル雷門 by HULIC



スランバーランド社製 ザ・ゲートホテル雷門オリジナルベッドマットレス

- サイズおよび税抜き価格
共通：全長1950×全高270mm
・シングル：全幅970mm ¥190,000
・ダブル：全幅1400mm ¥230,000
・セミダブル：全幅1220mm ¥210,000

Slumberland スランバーランド



王室の訪問

スランバーランドの創設者ジョン・スコンベが若きマーガレット王女に工場を案内しました。

営業担当者からのメッセージ



フランスベッド株式会社
ホテル営業企画室 佐々木 正人
スランバーランドブランドが持っている『ヨーロッパブランドの上質な新鮮さ』が『新しい浅草』のイメージにマッチすることと、ホテルマネージャー、スタッフによる寝心地アンケートの結果、他3社のマットブランドと比べても最高の評価となり採用となりました。



フランスベッドグループ業績のご報告

連結貸借対照表

(単位: 百万円)		
科 目	前 期 平成26年3月31日現在	当 期 平成27年3月31日現在
資産の部		
流動資産	32,988	30,843
現金及び預金	8,125	7,213
受取手形及び売掛金	11,857	10,224
電子記録債権	493	708
有価証券	2,498	2,498
商品及び製品	5,335	5,646
仕掛品	465	530
原材料及び貯蔵品	1,859	1,903
繰延税金資産	863	758
その他	1,499	1,368
貸倒引当金	Δ10	Δ10
固定資産	26,387	28,505
有形固定資産	16,244	16,284
賃貸用資産	1,604	1,612
建物及び構築物	4,472	4,422
機械装置及び運搬具	918	1,024
工具、器具及び備品	367	338
土地	6,481	6,800
リース資産	1,918	2,002
建設仮勘定	481	85
無形固定資産	1,055	885
リース資産	32	15
ソフトウェア	735	440
その他	286	430
投資その他の資産	9,087	11,335
投資有価証券	1,294	2,078
長期貸付金	6	3
繰延税金資産	976	67
退職給付に係る資産	5,942	8,404
その他	1,000	926
貸倒引当金	Δ132	Δ146
繰延資産	66	60
社債発行費	66	60
資産合計	59,443	59,409

(単位: 百万円)		
科 目	前 期 平成26年3月31日現在	当 期 平成27年3月31日現在
負債の部		
流動負債	16,539	13,524
支払手形及び買掛金	4,237	3,469
ファクタリング未払金	2,392	2,207
短期借入金	1,550	1,550
1年内償還予定の社債	—	400
1年内返済予定の長期借入金	2,000	—
リース債務	1,225	1,207
未払法人税等	208	222
未払消費税等	114	379
繰延税金負債	0	0
賞与引当金	1,261	1,237
役員賞与引当金	64	62
事業構造改善引当金	39	—
その他	3,444	2,788
固定負債	7,381	8,597
社債	3,550	3,950
長期借入金	—	1,200
リース債務	958	962
繰延税金負債	12	387
役員退職慰労引当金	514	510
偶発損失引当金	6	9
厚生年金基金解散損失引当金	—	12
退職給付に係る負債	646	607
資産除去債務	25	25
その他	1,668	932
負債合計	23,921	22,122
純資産の部		
株主資本	35,638	34,871
資本金	3,000	3,000
資本剰余金	1,867	1,867
利益剰余金	32,853	32,087
自己株式	Δ2,083	Δ2,083
その他の包括利益累計額	Δ115	2,415
その他の有価証券評価差額金	104	305
繰延ヘッジ損益	Δ2	Δ12
退職給付に係る調整累計額	Δ218	2,122
純資産合計	35,522	37,287
負債純資産合計	59,443	59,409

連結損益計算書

(単位: 百万円)		
科 目	前 期 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日	当 期 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
売上高	54,891	51,907
売上原価	30,151	27,891
売上総利益	24,739	24,015
販売費及び一般管理費	21,939	22,291
営業利益	2,799	1,723
営業外収益	167	202
受取利息	9	6
受取配当金	28	29
受取保険金	16	43
受取補償金	33	25
その他	79	96
営業外費用	182	180
支払利息	85	79
売上割引	34	36
その他	62	64
経常利益	2,784	1,745
特別利益	0	173
固定資産売却益	0	17
投資有価証券売却益	—	155
特別損失	206	28
固定資産売却損	17	—
固定資産除却損	39	15
事業構造改善費用	150	—
厚生年金基金解散損失	—	—
引当金繰入額	—	12
税金等調整前当期純利益	2,578	1,890
法人税、住民税及び事業税	633	486
法人税等調整額	547	499
少数株主損益調整前当期純利益	1,397	904
当期純利益	1,397	904

連結包括利益計算書

(単位: 百万円)		
	前 期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	当 期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	1,397	904
その他の包括利益	Δ41	2,531
その他の有価証券評価差額金	Δ38	200
繰延ヘッジ損益	Δ2	Δ9
退職給付に係る調整額	—	2,341
包括利益	1,356	3,436
(内訳) 親会社株主に係る包括利益	1,356	3,436
少数株主に係る包括利益	—	—

連結株主資本等変動計算書

当 期 (自 平成26年4 月1日 至 平成27年3月31日) (単位: 百万円)					
	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,000	1,867	32,853	Δ2,083	35,638
会計方針の変更による累積的影響額			Δ599		Δ599
会計方針の変更を反映した当期首残高	3,000	1,867	32,253	Δ2,083	35,038
剰余金の配当			Δ1,070		Δ1,070
当期純利益			904		904
自己株式の取得				Δ0	Δ0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	Δ166	Δ0	Δ166
当期末残高	3,000	1,867	32,087	Δ2,083	34,871
	その他の包括利益累計額				
	その他の有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	純資産合計
当期首残高	104	Δ2	Δ218	Δ115	35,522
会計方針の変更による累積的影響額					Δ599
会計方針の変更を反映した当期首残高	104	Δ2	Δ218	Δ115	34,922
剰余金の配当					Δ1,070
当期純利益					904
自己株式の取得					Δ0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	200	Δ9	2,341	2,531	2,531
当期変動額合計	200	Δ9	2,341	2,531	2,365
当期末残高	305	Δ12	2,122	2,415	37,287

連結キャッシュ・フロー計算書

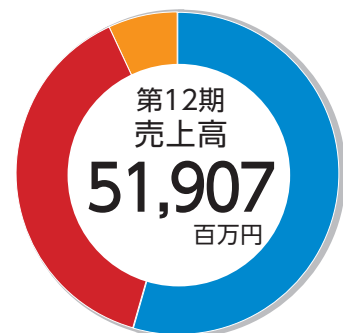
(単位: 百万円)		
科 目	前 期 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日	当 期 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,241	4,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	Δ2,550	Δ3,501
財務活動によるキャッシュ・フロー	Δ2,165	Δ1,026
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	Δ0
現金及び現金同等物の増減額	Δ1,473	Δ312
現金及び現金同等物の期首残高	11,584	10,024
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(Δは減少)	Δ85	—
現金及び現金同等物の期末残高	10,024	9,712

(注)記載金額等は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。(次頁以降も同じ)



フランスベッドグループ業績のご報告

事業セグメント別の概況



セグメント別売上高構成比

■メディカルサービス事業	28,397	百万円	前期比 -3.3%
構成比	54.7%		
■インテリア健康事業	20,000	百万円	前期比 -7.7%
構成比	38.5%		
■その他	3,508	百万円	前期比 -8.5%
構成比	6.8%		

新商品・新サービスを開発して市場に投入し続け、事業拠点を整備拡充することにより、
市場のシェアを高め、事業基盤を一層強固なものにしていまいります。

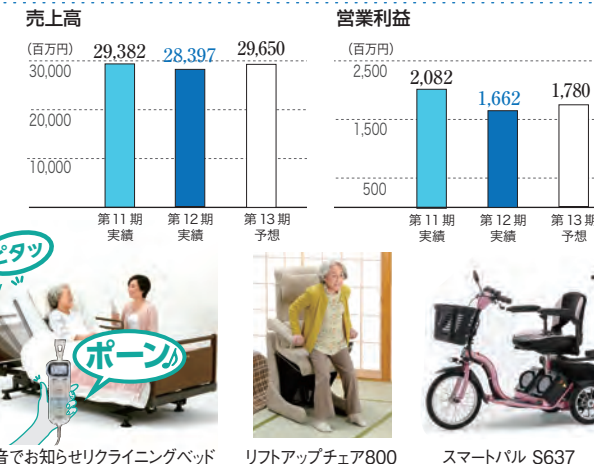
「リハテック」ブランド商品のラインナップ拡充に努める一方、直営店「リハテックショップ」や、代理店で展開する「リハテックコーナー」なども拡充し、介護保険制度に過度に依存しない収益基盤作りを進めてまいります。インテリア健康事業においては、「量から質」への転換を図り、多品種少量生産による受注生産方式を推進して、安定的に収益を獲得できるビジネスモデルを構築してまいります。

セグメント別業績の推移

		第9期 H23.4～H24.3	第10期 H24.4～H25.3	第11期 H25.4～H26.3	第12期 H26.4～H27.3	前年比 増減率	第13期 〔計画値〕	前年比 増減率
セグメント	メディカルサービス事業	売上高	27,015	28,197	29,382	28,397 △3.3%	29,650	4.4%
		営業利益	1,626	1,797	2,082	1,662 △20.1%	1,780	7.1%
	インテリア健康事業	売上高	19,077	18,848	21,672	20,000 △7.7%	20,240	1.2%
		営業利益	△47	186	726	99 △86.2%	320	223.2%
	その他	売上高	3,683	3,770	3,835	3,508 △8.5%	3,610	2.9%
		営業利益(損失)	10	27	△32	△66 —	45	—
	調整額	売上高	—	—	—	—	—	—
		営業利益	35	31	23	28 21.7%	55	96.4%
	合 計	売上高	49,776	50,815	54,891	51,907 △5.4%	53,500	3.0%
		営業利益	1,625	2,043	2,799	1,723 △38.4%	2,200	27.6%

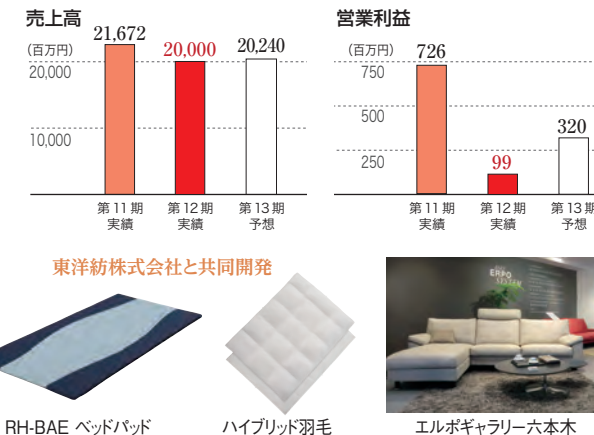
メディカルサービス事業

ベッドからの転落事故のリスク軽減や介護負担の軽減を図る「超低床フローアベッド」を、病院・福祉施設部門のほか、新たに在宅介護部門にも投入しました。また、あらかじめ設定しておいた背上げ角度を音でお知らせする「音でお知らせリクライニングベッド」や、立ち座りをサポートする「座いす型リフトアップチェア800」等を市場に投入し、顧客数の拡大と代理店の獲得に取り組んでまいりました。さらに、自転車感覚で気軽に乗れるハンドル型電動車いす「スマートパル S637」の販売・レンタルを開始しました。



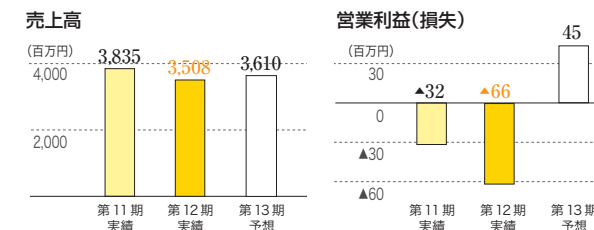
インテリア健康事業

東洋紡と共同開発した新素材「ブレスエアーエクストラ®」や「モイスケア®」を寝具類に採り入れ、高付加価値商品として販売に注力しました。また、創立65周年記念商品の販売や販促企画を実施して新たな需要の喚起に取り組んだほか、「エルボギャラリー六本木」をオープンさせ、高級志向の消費者へ訴求してまいりました。「リハテック」ブランド商品については、試乗会イベントの実施や、高齢者向け商品の売場である「リハテックコーナー」の設置を働きかけてまいりました。



その他

日用品雑貨販売事業では集客効果の高い各種の企画セールや在庫一掃セールなどを実施し、戸別訪問販売事業においては、「リハテック」ブランド商品の拡販のために新規取引先の開拓に積極的に取り組んでまいりました。



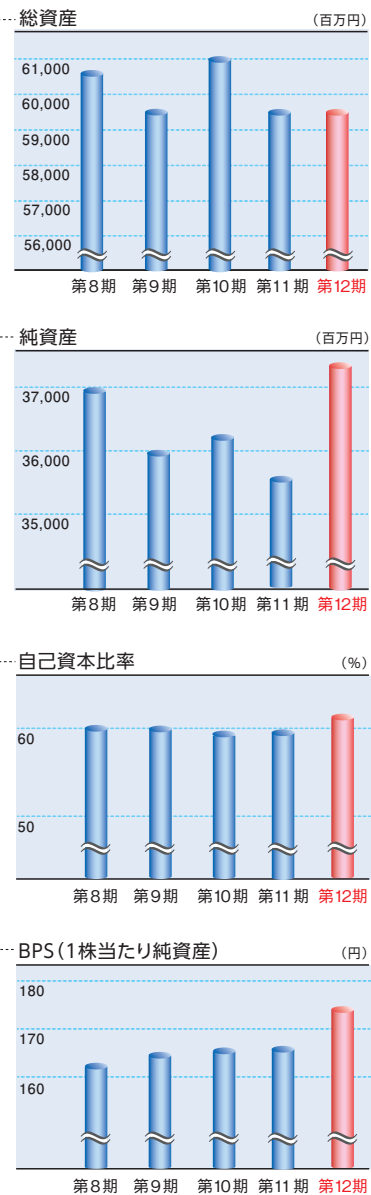


フランスベッドグループ業績のご報告

主要な経営指標等の推移

	第8期 H22.4～H23.3	第9期 H23.4～H24.3	第10期 H24.4～H25.3	第11期 H25.4～H26.3	第12期 H26.4～H27.3
売上高 (百万円)	48,311	49,776	50,815	54,891	51,907
営業利益 (百万円)	594	1,625	2,043	2,799	1,723
経常利益 (百万円)	545	1,593	2,018	2,784	1,745
純利益 (百万円)	235	471	1,130	1,397	904
包括利益 (百万円)	76	628	1,280	1,356	3,436
総資産 (百万円)	60,739	59,651	61,021	59,443	59,409
純資産 (百万円)	36,958	36,007	36,208	35,522	37,287
1株当たり純資産 (円)	162.16	163.48	165.80	165.85	174.10
1株当たり純利益 (円)	1.03	2.09	5.17	6.44	4.22
自己資本比率 (%)	60.8	60.3	59.3	59.7	62.7
自己資本比率(時価ベース) (%)	39.3	63.5	74.0	69.5	64.5
自己資本利益率 (%)	0.63	1.29	3.13	3.89	2.48
株価収益率 (倍)	101.71	81.97	40.03	29.92	42.36
営業活動によるC/F (百万円)	4,935	4,323	5,042	3,241	4,216
投資活動によるC/F (百万円)	Δ3,292	Δ5,030	Δ2,022	Δ2,550	Δ3,501
財務活動によるC/F (百万円)	716	Δ2,717	Δ1,407	Δ2,165	Δ1,026
期末残高 (現金及び現金同等物) (百万円)	13,384	9,957	11,584	10,024	9,712
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.2	2.2	1.9	2.8	2.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	43.3	39.1	57.1	38.1	55.6

注) 売上高には消費税等は含まれておりません。
注) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
注) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
注) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、
利子を支払っているすべての負債を対象としております。



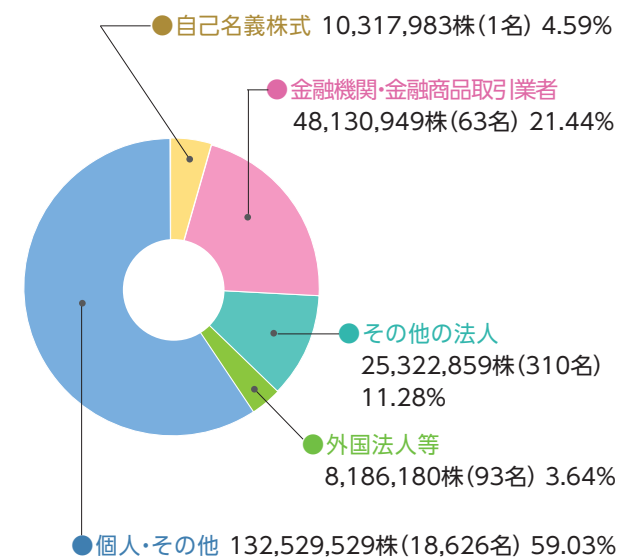
株式の状況

株式の状況

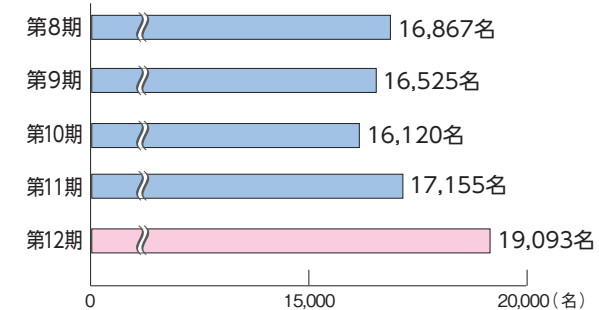
(平成27年3月31日現在)

発行済株式の総数	224,487,500株
株主数	19,093名

所有者別株式分布状況



株主数の推移



大株主の状況

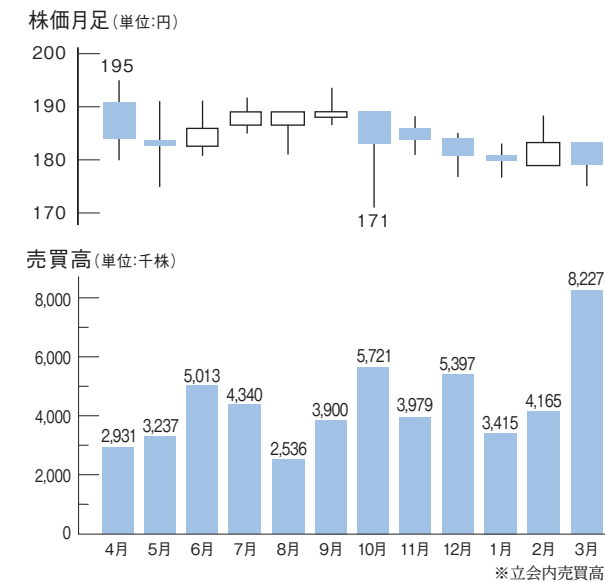
(平成27年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
池田 茂	30,111	14.0
有限会社しげる不動産	12,350	5.7
永井 美代子	11,972	5.5
早崎 静子	11,972	5.5
渡部 恵美子	11,972	5.5
東京海上日動火災保険株式会社	8,985	4.1
池田 シノエ	7,491	3.4
株式会社三井住友銀行	7,058	3.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,248	2.4
フランスベッド取引先持株会	3,803	1.7

(注) 当社は、自己株式10,317,983株(4.5%)を保有いたしておりますが、上記の大株主からは除外いたしております。また、持株比率は自己株式を除外して計算しております。

株価と売買高の推移

(平成26年4月～平成27年3月)



■「草の根無償資金協力」に賛同し、医療資機材をコートジボワール共和国へ無償譲渡

「草の根無償」は、開発途上国の地方公共団体、教育・医療機関、並びに途上国において活動している国際及びローカルNGO(非政府団体)等が現地において実施する比較的小規模なプロジェクトに対し、当該国の諸事情に精通しているわが国の在外公館が中心となって資金協力を行うものです。

(外務省「草の根・人間の安全保障無償資金協力」より)

インテリア健康事業とともにメディカルサービス事業を展開する当社では、企業の社会的責任(CSR)の一環として社会貢献活動に取り組むなかで、グループ子会社のフランスベッド(株)がこの度コートジボワールの最大都市アビジャンにあるトレッシュビル大学病院へ医療資機材(車いす205台、歩行器149台、杖157本、ベッドマット41枚)を無償譲渡し、在コートジボワール日本国大使臨席のもと、平成26年3月2日に引き渡し式がとり行われました。



合同引き渡し式
(トレッシュビル大学病院にて)

▲左からボア・ヤオ保健省保健総局長、
イブライマ・サノゴ病院長、川村裕大使

▲医療器材引渡し

▲大学病院整形外科でのリハビリ患者の様子
資機材は新品同様の状態の物が多く、大変喜ばれました。

■一般財団法人 家具の博物館

昭島の人物紹介展「川口由美子作陶展」を開催

地元昭島市で家具工芸等の創作活動を行っている方々を紹介する展示会です。今回は陶芸作家である川口由美子氏を、その作品とともにご紹介いたしました。

川口氏は、2007年に昭島市宮沢町に築窯(もえぎ窯)し、全陶展、東日本伝統工芸展、女流陶芸展等に入選されるなど活躍されている女流陶芸家です。

本展では、幾何学模様のデザインを施した作品をはじめとする個性豊かな川口氏の陶芸作品を堪能していただきました。



詳細は、博物館のHPでご覧いただけます。
<http://kaguhaku.or.jp/2nd.htm>

■公益財団法人 フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団

詳細は、財団のHPでご覧いただけます。
<http://www.fbm-zaidan.or.jp/>

2014年「医療・介護従事者フォーラム」を開催

当財団の主催により、JNAホール(日本看護協会ビル)に於いて、「医療・介護に携わる管理者の取組み」と題してフォーラムを開催いたしました。

2025年を見据えた医療と介護の統合的なあり方を推進するための法律が公布され、地域との連携に向け、医療・介護施設の管理者は、これらの変化を受けてどう取組むかを、専門の先生方をお招きして講演していただきました。

講演:医療・介護の現場のあり方

1. ～医療・介護の経営の視点～
東京医科歯科大学大学院 医療経済分野教授 川淵孝一先生
2. ～認知症対応の視点～
国立長寿医療研究センター 研修センター長 遠藤英俊先生



季刊紙「ふれあいの輪」の発行

住み慣れたわが家が最期を迎えることは、誰もが望むところであると思います。そのためには、社会資源を活用してネットワークの構築と情報の共有化が不可欠です。季刊紙「ふれあいの輪」は、医療・看護・介護に携わる方々への情報誌として発信しております。



広告・広報活動

テレビCMオンエア・スケジュール フランスベッドのテレビCMを下記番組に提供しております。是非ご覧になって下さい。

提供エリア	放送局	番組提供期間	提供番組名	番組提供時間
全国28局	JNNネットワーク MBS(毎日放送) 全国のTBS系列	2015年 4月4日～9月26日	「サタデープラス」	毎週土曜 AM8:00～9:25
全国6局 (テレビ北海道、テレビ東京、 テレビ大阪、テレビ愛知、 テレビせとうち、TVQ九州)	TXNネットワーク 全国のテレビ*東京系列	2015年 4月20日～9月28日	「主治医が見つかる診療所」	毎週月曜 PM8:00～9:00
全国28局	ANNネットワーク ABC(朝日放送) 全国のテレビ朝日系列	2015年 4月21日～9月29日	たけしの健康エンターテインメント 「みんなの家庭の医学」	毎週火曜 PM8:00～8:54
関東ローカル (関東地区1都6県)	テレビ朝日	2015年 4月5日～9月27日	「報道ステーションSUNDAY」	毎週日曜 PM4:30～

株主優待のご案内

株主の皆様からの日頃のご支援にお応えして、株主優待制度を実施しております。

「ご優待券」のご利用方法は、**A フランスベッド(株)のショップ等**でのご利用、**B 優待品とのお引き換え**、**C 慈善団体への寄付**、これら**A B C**の中から1つをお選びいただけます。

ご注意 株主優待券の有効期限は、平成28年3月31日まで(当日消印有効)となっております。
お届けには1ヶ月前後かかります。また、商品によってはお届けに3ヶ月程度いただく場合がございますので、ご了承ください。
※今回の株主優待につきましては、今年の株主総会で決議された株式併合の影響はございません。

株主優待の詳しい内容は、「株主ご優待券在中」の封筒内にございます「第12期 株主ご優待券ご利用案内(冊子)」をご覧ください。

A 優待券 をフランスベッドのお店で使う

当社グループ直営の店舗でご利用いただけます。



注)PRスタジオおよびショールームでご利用される場合、フランスベッドの取引先を通してのご利用となります。ご来店の際は、係員にご相談ください。
※百貨店など一部取扱いきない取引先がございますので、ご了承ください。

●店舗の情報は、フランスベッド(株)のホームページでもご覧いただけます。
<http://www.francebed.co.jp> フランスベッドホーム>企業情報>ショールーム・ショップ



※フランスベッドホールディングス(株)のHPでもご案内しています。(http://www.francebed-hd.co.jp/)

B 優待券 を優待品との交換で使う

ご要望の優待品(①~⑨のうち、いずれか1品)をお届け致します。

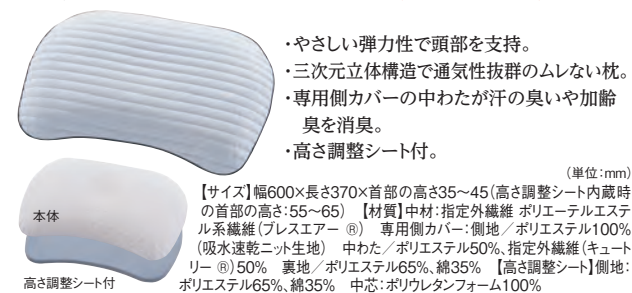
① 足を照らしてお出かけをサポートする「**光る杖 ライトケイン**」
・ワンタッチで杖の先のライトが点灯し、車やまわりに存在を知らせます。
・6モデル(LC-01~06)の中から選べます。



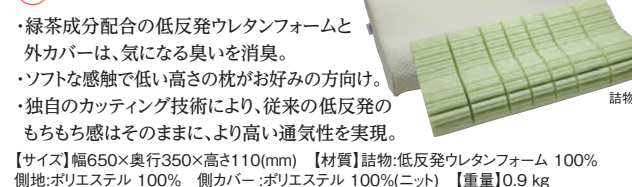
② お買物が楽しく、重い荷物も軽がる「**ラクティブ ショッピングカート SC01**」



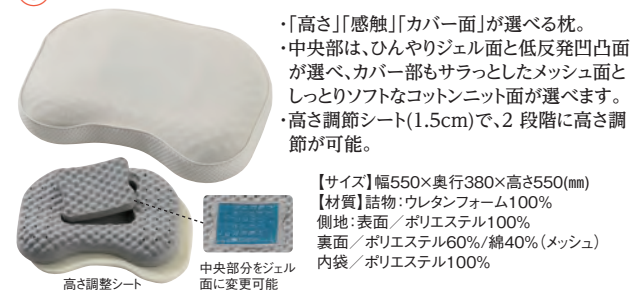
③ 頭・首・肩にぴったりフィットする枕「**ニューショルダーフィットピロー〈プレスエアー〉**」



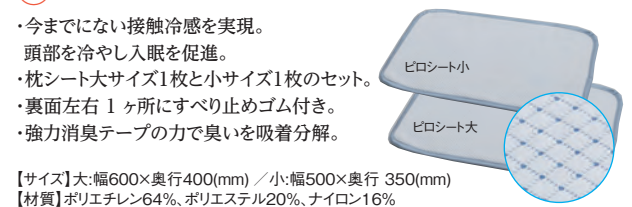
④ 「**ふわピロ(緑茶入り)**」枕



⑤ 高反発ウレタンフォーム(炭入り)枕「**レイヤーフォームピロー**」



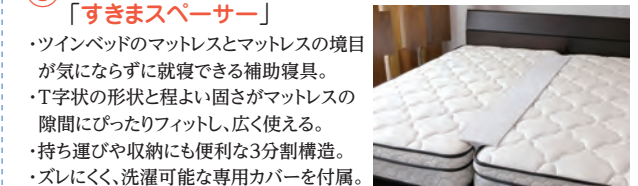
⑥ 接触冷感 枕シート「**クールデオドピロシート大小セット(各1枚)**」



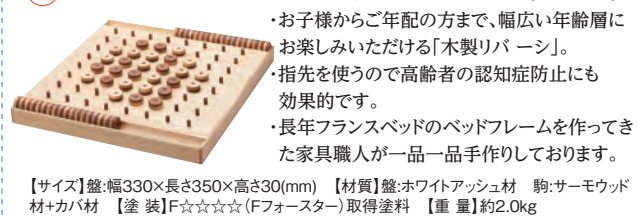
⑦ 「**マットレスカバーとピロケースのセット**」



⑧ ベッドとベッドの隙間を埋め、マットレスを広く使える「**すきまスペーサー**」



⑨ 家具職人がつくる木のおもちゃ「**木製リバーシ**」(盤・駒)



C 優待券 を慈善団体への寄付として使う

株主優待券を社会福祉施設への寄付(当社グループ製商品寄贈)としてご利用いただけます。
優待券1枚を10,000円分として換算し、集まった金額相当の当社グループ製商品を、**日本赤十字社の社会福祉施設へ寄付**いたします。

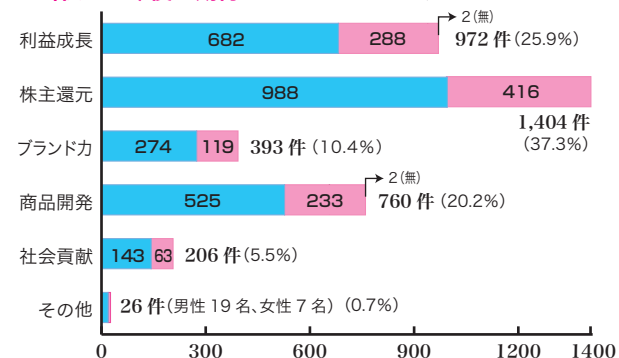


株主アンケート結果のご報告

第12期第2四半期アンケート集計結果

株主総数**15,254名**(平成26年9月30日現在)
アンケート回収1,968名(回収率12.9%)

■当社への今後の期待 (複数回答) 回答数 3,761 件



■株主様のご意見・ご感想の集計結果

ご記入者: 776名 (1,968名中) 記入率: 39.4%

ご意見、ご感想の内容	件数	構成比
経営・事業関連	152件	19.6%
株価関連	70件	9.0%
商品・サービス関連	221件	28.5%
配当・優待関連	107件	13.8%
IR・本誌・その他	226件	29.1%

株主様: 中国など高齢者が激増する国の都市部に拠点を
設け、新商品の販売、そしてレンタル事業に挑戦。(男性70代)

▶ 中国では子会社の江蘇フランスベッドが介護ベッド等の製造を行い、当初は低価格商品として日本へ輸出して
おりましたが、昨今の円安に対して中国市場での販売促進にシフトし、現地の介護関連の展示
会等にも出展して商品認知を高めて
おります。レンタル事業は、かつて日本もそうであったように、他人が使った
器具を使用することに抵抗感があり、事業展開にはレンタル制度の確立
や利用メリットの浸透が不可欠です。中国浙江国際養老服務業博覧会



株主様: もっと価格競争やコストダウンに頑張ってください。
品質は最高ですが、全体的に価格が高いです。(女性2~30代)

▶ 当社グループでは、価格競争に巻き込まれないためにも、お客様ニーズにお応えする商品であると同時に、“今までに無い商品”の開発をテーマとして取組み、利益率を高めることのできる商品づくりを目指しています。一方、より多くの消費者の方々ご購入していただけるよう、安全を確保した上でコスト軽減にも努めております。

株主様: 女性がより活躍できる環境づくりを進めるためにも、
女性が働きやすい職場づくりを目指していただけたらと
思います。(男性2~30代)

▶ フランスベッド(株)では、女性社員の活躍促進と管理職への積極登用を図る「女性社員活躍推進プロジェクト」が活動中です。他社から女性管理職を招き体験談を聞いたり、社内ホームページでネットワークづくりやコミュニケーションの場を増やしているほか、女性が産休後に職場復帰しやすい環境づくりとは、などの課題にも取り組んでおります。

株主様: グッドモーニング通信の文字が小さい。もう少し
内容をコンパクトに。(女性70代)

▶ 誰もが読みやすいよう、とくに本文では文字を大きくして適度な行間をとるように努めておりますが、どうしても伝えたい内容を掲載したい場合、小さくして調整することもございますので、ご了承ください。

株主様: CMのロゴがカタカナで、昭和なイメージががっかりしました。フランスベッドは高級なイメージがあったのに、
ギャップを感じました。(女性2~30代)

▶ ベッド製造を本格化させた昭和30年から、二代目のロゴに代わる平成5年頃まで使われた **フランスベッド** は、フランスベッド製品を扱っていることを示すため、全国津々浦々の家具・寝具店等の店頭、このロゴの看板が掲げられました。50歳代以降のシニア層には馴染みのあるロゴであることから、このアクティブシニアを対象とした新ブランド **Reha tech** 商品に関心をもっていただくため、旧ロゴを復活させてブランドの浸透を図っております。



インフォメーション

会社の概要

社名	フランスベッドホールディングス株式会社
英文社名	FRANCE BED HOLDINGS CO.,LTD.
本社	東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー6F
設立	平成16年3月30日
資本金	30億円
従業員数	16名(連結:1,508名) 平成27年3月31日現在

役員一覧

代表取締役社長	池田 茂
取締役	島田 勉
取締役	東島 悟
取締役	上田 隆司
取締役	門田 和己
社外取締役	中村 秀一
常勤監査役	中尾 純二
常勤監査役	木村 昭仁
社外監査役	高野 忠和
社外監査役	渡邊 文雄

株主メモ

事業年度	4月1日~翌年3月31日
上場取引所	東京証券取引所
証券コード	7840
1単元の株式数	1,000株※
定時株主総会	毎年6月
配当金 受領株主確定日	期末3月31日 中間9月30日

公告の方法 公告掲載URL <http://www.francebed-hd.co.jp>
(但し、事故、その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします)
※平成27年10月1日付で、100株に変更致します。

■お問合せ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL:0120-232-711 (通話料無料)

株式事務とその窓口

■ 特別口座に記録された株式

※ 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、
配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選
びいただけません。

手続・照会	
*特別口座から一般口座への振替請求 *単元未満株式の買取(買増)請求 *住所・氏名等のご変更 *特別口座の残高照会 *配当金の受領方法の指定(※)	特別口座 口座管理機関
*郵送物等の発送と返戻に関するご照会 *支払期間経過後の配当金に関するご照会 *株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人

● お問合せ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL:0120-232-711 (通話料無料)

【手続き書類の請求方法】

● 音声自動応答電話によるご請求
TEL:0120-244-479 (通話料無料)

● インターネットによるダウンロード
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

■ 証券会社等の口座に記録された株式

手続・照会	
*郵送物等の発送と返戻に関するご照会 *支払期間経過後の配当金に関するご照会 *株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人

● お問合せ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL:0120-232-711 (通話料無料)

*上記以外の手続やご照会等は、口座を開設されている証券会社等
にお問合せ下さい。